

議事要旨(1) 改正実務対応報告第 15 号「排出量取引の会計処理に関する当面の取扱い(案)」について【公表議決】

新井常勤委員(専門委員長)より、排出権取引専門委員会において検討している実務対応報告第 15 号「排出量取引の会計処理に関する当面の取扱い」の改正について、本日の審議の後、公表を決議する予定であることが説明された。

前回の委員会の資料から、文案について内容に関する修正箇所はなく、最終的な確認がなされた。本件について、委員から次のような発言があった。

- ・ 文案では、排出クレジットの活発な取引市場が整備されていると企業が判断すれば、当該企業は排出クレジットを金融投資として会計処理することができるような取扱いとなっている。このような表現にしたのはなぜか。

事務局からは、排出クレジットの活発な取引市場が整備されているのか否かについては、委員会で判断すべきではなく、会計処理にあたって、企業及び監査人がそれぞれの立場で状況を適切に判断することが求められると考えていると回答された。

審議の後、採決が行われ、字句等の修正については委員長に一任する前提で、出席者 14 名全員の賛成により、改正実務対応報告の公表が承認された。

以 上